

ご注文申込書

貴店名・帖合

注文数

冊

ISBN4-978-4-904194-50-8 C3010

鈴木道彦・海老坂武【監修】 竹内芳郎 その思想と時代

発行 閏月社 (うまつきしゃ) TEL: 03-3816-2273 / FAX: 03-3816-2274

定価…3,600 円

11 月 1 日発売

竹内芳郎 その思想と時代

鈴木道彦・海老坂武【監修】

内容

I

鈴木道彦／竹内芳郎と私

海老坂武／回想の中の竹内芳郎

II

澤田直／サルトル受容者としての竹内芳郎

永野潤／竹内芳郎とサルトル

小林成彬／日本で哲学をすること

佐々木隆治／竹内芳郎のマルクス主義

清真人／竹内芳郎『言語・その解体と創造』の意義と問題性

北見秀司／変革主体をめぐって

池上聡一／竹内文化論・宗教論をたどる

鈴木一郎／人権の哲学的基礎付け

III

福地俊夫／討論塾の理念と実践

徳宮峻／竹内さんと『討論』のころ

【竹内芳郎 (1924-2016) について】

1943 年東京帝国大学法学部入学、1952 年東京大学文学部卒業。哲学者。著作：『サルトル哲学入門』（河出書房、1956）、『実存的自由の冒険』（現代思潮社、1963）、『サルトルとマルクス主義』（紀伊國屋書店、1965）、『国家の原理と反戦の論理』（現代評論社、1969）、『言語・その解体と創造』（筑摩書房、1972）、『国家と文明』（岩波書店、1975）、『具体的経験の哲学』（岩波書店、1986）、『意味への渇き』（筑摩書房、1988）ほか多数。訳書：ベルグソン『夢について』（河出書房、1954）、『時間と自由』（河出書房、1955）、サルトル『哲学論文集』（人文書院、1957）、同『弁証法的理性批判』I（人文書院、1962）、メルロー＝ポンティ『知覚の現象学』1・2（みすず書房、1967・1974）、同『シーニュ』1・2（みすず書房、1969・1970）など。

戦後日本思想界の極北、 孤高の哲学者を読む

戦争責任、天皇制、マルクス主義、国家、民主主義など、〈戦後課題〉へのラディカルで強靱な思索を続けた竹内芳郎。その思想の全体像に挑む、迫真の論集。

四六判・上製・352 頁・定価：本体 3,600 円＋税



閏月社

〒113-0033 東京都文京区本郷3-28-9 白石ビル201
TEL: 03-3816-2273 / FAX: 03-3816-2274
query@jungetsusha.com http://www.jungetsusha.com/

ご注文は  JRC へ
FAX 03-3294-2177

* 全ての取次からのご注文が可能です（JRC 経由）
* 返品は長期間受け付けます